

令和4年度 事業報告概要

障がい者支援施設 島牧慈光園 施設入所支援事業 定員 50 名

生活介護事業 定員 55 名

短期入所事業 空床型

1. 施設利用状況等

令和4年度の当初の施設利用は、施設入所支援 48 名、生活介護 53 名、短期入所利用は 0 名です。平均障害程度区分は 5.3 です。

利用者の高齢化が進んでおり、支援内容も介護の割合が年々増加しております。通院においても同様に老人性症状が顕著に増えてきております。又利用者の人権を第一に意識し豊かな生活作りを目標とし、職員の資質向上並びに意識改革を目指しました。

2. 施設整備事業等

- ・平成 23 年度の大規模修繕から 12 年が過ぎ、適時軽微な修繕を行いました。
- ・経年による洗濯室の石油暖房機の入替えを行いました。
- ・コロナウィルス感染症対策として衛生対策用品の日常並びに非常時用の備蓄維持を続けています。

3. 施設内・外研修等

職員として研修を受けることで、修得した知意・技術を利用者への質の高いサービス提供を期待し、令和4年度は職種に応じて施設外研修(福祉専門職研修・給食従事者研修・看護師専門職研修等)を可能な限りオンライン等を活用しながら受講し、修得した知識・技術等を施設内研修のテーマとして随時報告者によって、職員研修を実施しました。

4. 各種委員会等

職員会議は全職員が毎月参加、又各担当者会議・支援会議・給食会議・役職会議・ケース会議・グループ会議を毎月実施。感染症対策会議・虐待防止会議は年2回実施しました。

5. 地域における公益的活動等

当施設が津波災害の避難場所の提供をしています。尚、コロナウィルス感染症への対策として令和4年度においては外出を控える、外部との接触を控える観点から宮内地区の道路沿いの清掃活動の見送りとし、島牧村山林の植樹会等はコロナウィルス感染症の影響で事業の中止となっています。まんぷく祭他、園内行事(野外バーベキュー等)を島牧慈光園利用者、職員のみで実施しました。

島牧村・島牧村漁業協同組合よりサケマス孵化事業の業務の一部受託しました。

消防団活動・民生活動等は状況に応じ、対策をとった上で活動しました。

令和4年度 事業報告概要

共同生活援助事業 かりば寮 定員 5名

1. 施設利用状況等

令和4年度は、かりば寮本目は5名で実施しました。

共同生活援助は、障害程度区分1以上が対象とした障害者であって地域において自立した日常生活を営む上で、日中活動並びに夜間支援(就寝準備の確認、排泄の支援、緊急時の対応等)を通して、居住サービスとして食事・入浴等の介護をしました。

日常生活の支援はバックアップ施設の島牧慈光園と連携しました。

2. 施設整備事業等

なし

3. 施設内・外研修等

島牧慈光園の施設内研修に世話人参加しました。

4. 各種委員会等

島牧慈光園の生活介護と同じ。

5. その他(地域における公益的活動等)

令和4年度は、コロナウィルス感染症の影響にて例年行事の地区のごみ拾い、地区の祭典等は事業中止となりました。